

豊田工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語講読ⅡA	
科目基礎情報							
科目番号	02128			科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	建築学科			対象学年	2		
開設期	前期			週時間数	2		
教科書/教材	「ELEMENT English Communication II」 卯城祐司 (他) (啓林館)「ELEMENT English Communication II 予習ノート」 (啓林館) / 「COCET2600」 (成美堂)						
担当教員	鈴木 基伸,長岡 美晴,市川 裕理						
到達目標							
(ア)複雑な英文構造を把握し、意味が理解できる。 (イ)新出単語の意味と、発音、アクセントの位置を把握することができる。) (ウ)高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目(ア)	複雑な英文構造を正しく把握し、意味を正確に理解でき、運用できる。			複雑な英文構造を把握し、意味が理解できる。		複雑な英文構造を把握できず、意味を理解することもできない。	
評価項目(イ)	新出単語の意味と、正確な発音、アクセントの位置を正しく把握することができる。			新出単語の意味と、発音、アクセントの位置を把握することができる。		新出単語の意味、発音、アクセントの位置を把握することができない。	
評価項目(ウ)	高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得し、運用できる。			高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文を習得する。		高等学校学習指導要領に示されているレベルの文法事項や構文が習得できない。	
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	「英語講読Ⅰ」で学習した多様な読み方（精読、速読・多読）を英文の種類や読み手の目的に応じて使い分ける訓練をすることによって、多様な種類、内容、長さの英文をより速く正確に読む力を伸ばすことを目標とする。1年次までに学習した英文法や総計1 4 0 0 語の語彙を定着させ、さらに読解に必要な 3 0 0 語程度の語彙を習得する。						
授業の進め方・方法							
注意点	必ず予習をして授業に臨み、英和辞典を持参すること。						
選択必修の種別・旧カリ科目名							
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	コミュニケーションについての英文読解(1)		授業内容の英文の読解ができる。		
		2週	コミュニケーションについての英文読解(2)		授業内容の英文の読解ができる。		
		3週	コミュニケーションについての英文読解(3)		授業内容の英文の読解ができる。		
		4週	スティーブ・ジョブズについての英文読解(1)		授業内容の英文の読解ができる。		
		5週	スティーブ・ジョブズについての英文読解(2)		授業内容の英文の読解ができる。		
		6週	スティーブ・ジョブズについての英文読解(3)		授業内容の英文の読解ができる。		
		7週	放置自転車の活用についての英文読解(1)		授業内容の英文の読解ができる。		
		8週	放置自転車の活用についての英文読解(2)		授業内容の英文の読解ができる。		
	2ndQ	9週	放置自転車の活用についての英文読解(3)		授業内容の英文の読解ができる。		
		10週	『瓶の中の命』についての英文読解(1)		授業内容の英文の読解ができる。		
		11週	『瓶の中の命』についての英文読解(2)		授業内容の英文の読解ができる。		
		12週	『瓶の中の命』についての英文読解(3)		授業内容の英文の読解ができる。		
		13週	ダ・ヴィンチのメモ帳についての英文読解(1)		授業内容の英文の読解ができる。		
		14週	ダ・ヴィンチのメモ帳についての英文読解(2)		授業内容の英文の読解ができる。		
		15週	前学期のまとめ		前学期の内容が理解できる。		
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	中間試験		定期試験		課題	合計	
総合評価割合	30		50		20	100	
基礎的能力	30		50		20	100	